

9条の会・医療者の会 学習講演

# 渡辺治<sup>さん</sup>による『安倍2020 改憲の狙いと加憲論批判』

安倍首相は5月3日憲法記念日に、憲法9条への自衛隊明記など柱とする改憲案を2020年に改正施行すると宣言しました。2018年通常国会中に国会発議を行うというスケジュールを描き改憲策動を急ピッチで進めています。安倍首相はなんとしても改憲を実現するため、加憲論をもちだしています。安倍加憲論をどう考えればよいか、その狙いは何か、渡辺治さんを講師に学習講演を企画しました。

当日はたっぷり1時間の質

疑応答の時間を設けます！

**場所:** 平和と労働会館 全労連会館 2階ホール

**日付:** 2017年11月5日(日) 13時30分-16時 (13時開場)

**講師:** 一橋大学名誉教授 渡辺 治 さん

**テーマ:** 安倍首相による2020年改正憲法施行・自衛隊加憲論をどう見るか(仮)

(写真) 2015年7月17日、国会前のSEALDs抗議行動で話す渡辺治さん



総選挙の結果を  
渡辺治さんが  
どう読み解くか  
注目の講演！

ぜひ多くのみな  
さんの参加を！

**参加費:** 無料

**申し込み:** 不要

当日、会場がいっぱいになった場合、参加をお断りする場合があります。予めご了承ください。

**主催:** 9条の会・医療者の会

〒113-0034  
東京都文京区湯島2-7-8  
東京労音お茶の水センター2F  
TEL : 03-5842-3781  
FAX : 03-5842-3782  
MAIL : [info@9-jo-m.jp](mailto:info@9-jo-m.jp)

**会場地図:** 下図参照

## 医療者の会について

「生命と健康を守る」という医師・医学者の立場と最も矛盾する行為が戦争です。

「戦争をしようとする国」への動きに、最も敏感にならなければならない立場にある医師・医学者が「憲法9条」を守る一点で手をつなぎ、アピールしていくことが重要であると考えます。

731部隊の例に触れるまでもなく、過去の戦争では生物兵器などに医療・医学の技術が転用され、人種差別なども含め、大量殺戮に医師・医学者が加担した苦い歴史があります。医師のヒューマンズムさえ失われるのが戦争です。戦費や軍事優先のため、社会保障もさらに後退させられ、人権の制限にもつながります。また、9条の改憲とあわせて、25条の生存権保障を、国民の互助と自己責任の制度に理念を根本から変える動きもあります。

私たちは、「生命と健康を守る」ことを社会的使命とする医師・医学者として、憲法25条による生存権としての社会保障の充実を求めるとともに、あらゆる戦争政策、戦争につながる一切の動き、とりわけ憲法9条「改正」の動きに反対します。（一部略）

2004年11月5日

